

平成22年度常陸大宮市の予算

一般会計、特別会計、上水道事業会計を合わせた平成22年度予算総額は、324億5,761万円となっています。予算編成にあたっては、景気低迷による市税収入の大幅減等、厳しい財政状況ではありますが、経常経費を徹底して見直し、各種事業の優先度、緊急度を考慮して厳選するとともに、市総合計画の推進と市内各地域の一層の発展につながるよう配慮して予算編成に努めました。

なお、平成22年度から中学生以下の子どもを対象に新たに支給される「子ども手当」については、予算編成時に制度内容が未確定であったため当初予算には計上せず、補正予算で計上することとしました。

・平成22年度一般会計補正予算(第1号)
平成22年度から中学生以下の子どもを対象に新たに支給される「子ども手当」に係る補正予算について、平成22年3月議会へ提出し、可決しました。

平成22年度については、平成22年2月及び3月分が児童手当として、平成22年4月から平成23年1月分が子ども手当として支給されます。補正後の児童手当及び子ども手当の予算総額は、次のとおりです。(平成22年2月現在の対象者数で積算)

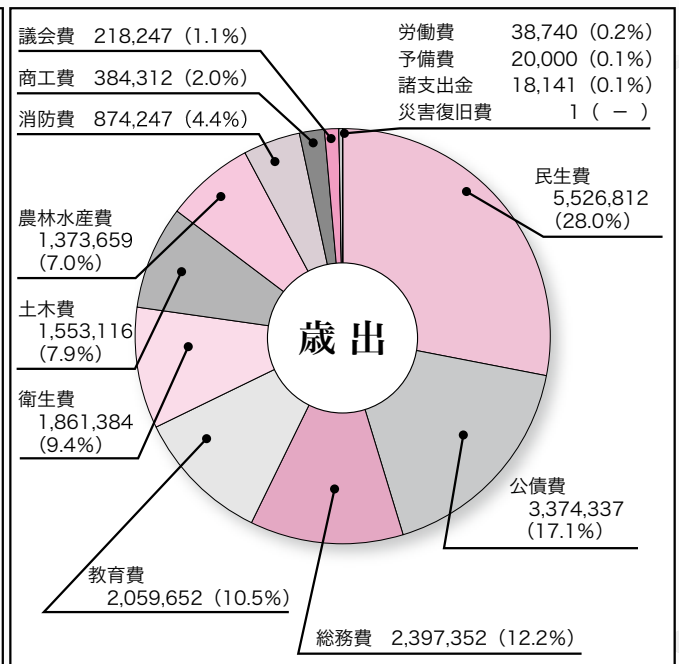
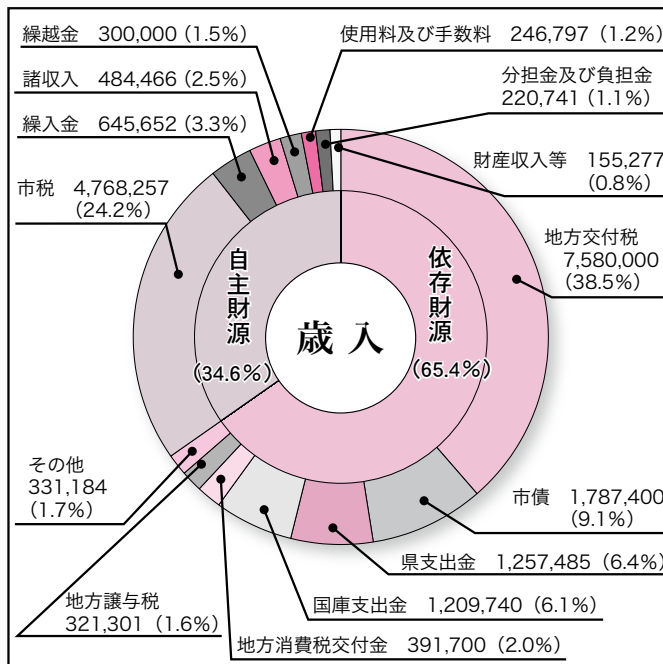
児童手当 5,880万5千円
子ども手当 6億5,614万円

一般会計(当初予算) 197億円

市税をはじめ、国・県からの補助金や交付金、市債などを財源として、福祉・衛生・教育・土木などの基本的な施策を行う会計のこと。

(単位:千円)

(単位:千円)



自主財源

市が自主的に収入する財源

市税	皆さんが市に納める税金
繰入金	基金等から繰り入れられるお金
諸収入	預金利子、雑入など
繰越金	前年度から繰り越したお金
使用料及び手数料	施設の利用や役務の提供を受けた人から徴収するお金
分担金及び負担金	特定の利益を受けた人から徴収するお金

依存財源

国や県から一定の基準に基づき交付される収入

地方交付税	所得税や法人税などの国税の中から市の財政需要に応じ交付されるお金
市債	長期間における借入金
国庫支出金 県支出金	事業など特定の目的の財源として国や県から交付されるお金
地方消費税交付金	地方消費税の一部で、市へ交付されるお金
地方譲与税	地方揮発油税等、本来地方税に属すべき税源を国が国税として徴収し、市へ譲与されるお金

特 別 会 計

国民健康保険や介護保険、農業集落排水事業などの特定の事業を行う場合、それぞれの特定収入で運営していく独立した会計のこと。

区 分	予 算 額
国 保 事 業 勘 定	47億3,900万円
国保診療施設勘定	3億8,600万円
老 人 保 健	147万円
公 共 下 水 道 事 業	6億9,700万円
公 営 墓 地	4,460万円
農業集落排水事業	10億1,000万円
介 護 保 険	34億2,000万円
簡 易 水 道 事 業	8億5,100万円
宅 地 造 成 事 業	3,180万円
戸別浄化槽整備事業	3,860万円
温 泉 事 業	8,500万円
後 期 高 齢 者 医 療	4億700万円
特 別 会 計 合 計	117億1,147万円

企 業 会 計

事業から得る収益を主な財源として運営していく会計のこと。

区 分		予 算 額
上水道事業	収益的収 支	収入 6億8,121万2千円
		支出 6億8,121万2千円
	資本的収 支	収入 1億796万円
		支出 3億6,492万8千円

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額2億5,696万8千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額772万7千円、過年度分損益勘定留保資金1億8,349万8千円、当年度分損益勘定留保資金6,574万3千円で補てんします。

一般会計歳出性質別内訳

予備費

年度中途における不測の事態で予算に不足が生じた場合に対応するため、使途を特定しないで歳出予算に計上する経費。

積立金

基金等への積立金。

貸付金

市が法令または条例等に基づき民間等へ必要な資金を貸し付ける経費。

維持補修費

市が管理する公共用施設等を保全するための経費。

普通建設事業費

市道、農道、林道や学校などの公共施設等の建設事業に要する経費。

補助費等

委託料（物件費に計上されるものを除く）、負担金、補助及び交付金、寄付金など。

人件費

議員報酬、各種委員報酬、特別職給与、職員給など。

公債費

市が金融機関等から借り入れた地方債（借金）の元利償還金など。

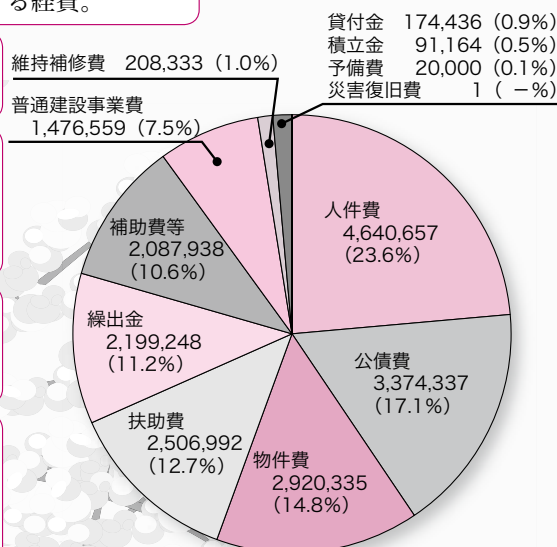
物件費

賃金、旅費、交際費、需用費、役務費、備品購入費、報償費、委託料、使用料及び賃借料、原材料費等。ただし維持補修費、普通建設事業費及び災害復旧事業費に含まれるものを除く。

扶助費

社会保障制度の一環として法令（生活保護法、児童福祉法、老人福祉法等）に基づき、被扶助者に対して生活を維持するために支出される経費及び市単独の各種扶助の経費。

（単位：千円）



繰出金

一般会計と特別会計または特別会計相互間において支出される経費のほか、定額運用基金への支出。

一般会計の主要事業

(★印の付いている事業は新規事業)

◆総務費

・デマンド交通システム構築事業	38,782千円
・市内循環バス運行事業	55,550千円
・すぐ対応事業（すぐ対応課管理費）	9,820千円
・市民列車運行事業	4,719千円
・集落支援事業	1,502千円
★電波遮へい対策事業費等補助金	55,094千円
★コミュニティ助成事業	2,200千円
★総合計画策定事業	1,700千円
★浪漫文化街並みづくり事業	982千円
・地域活性化交付金	39,050千円
★犯罪被害者等支援事業	711千円
★参議院議員通常選挙費	34,241千円
★茨城県議会議員一般選挙費	30,114千円
★市議会議員一般選挙費	30,211千円
・基幹統計調査費（国勢調査含む）	21,232千円

◆民生費

・地域ケアシステム推進事業委託料	10,579千円
・患者輸送車運行業務委託料	19,088千円
・社会福祉協議会補助金	39,338千円
・国保特別会計繰出金（保険基盤含む）	527,659千円
・後期高齢者医療特別会計繰出金（保険基盤含む）	129,305千円
・医療福祉費	244,628千円
・障害者自立支援介護給付費等	550,425千円
・障害者地域生活支援事業	24,952千円
★赤ちゃんの駅設置事業	558千円
★乳児家庭全戸訪問事業	260千円
・出産祝金	9,000千円
・地域子育て支援センター事業委託料	21,486千円
・放課後児童健全育成事業	40,968千円
・保育所入所委託料	689,712千円
★民間保育所施設整備費補助金	104,082千円
★民間保育所低年齢児保育体制緊急整備事業	17,454千円
・延長保育促進事業費補助金	41,819千円
・児童扶養手当	150,002千円
・母子、父子福祉手当	16,344千円
・市立保育所費	242,905千円
・児童手当	296,940千円
・敬老祝金	8,402千円
・敬老会事業	16,619千円
・高齢者福祉タクシー事業委託料	26,748千円
・介護予防、家族介護支援事業	42,971千円
★小規模特別養護老人ホーム整備事業補助金	101,500千円
・老人保護措置費	61,379千円
・介護保険特別会計繰出金	505,103千円
・生活保護費	400,000千円

◆衛生費

・健康診査委託料（母子保健事業）	33,765千円
・常陸大宮済生会病院運営補助金	150,000千円
・常陸大宮済生会病院運営安定化資金貸付事業	150,000千円
・難病患者福祉見舞金	4,340千円
・健康増進事業	89,273千円
・予防接種費	54,999千円
・合併処理浄化槽設置整備事業費補助	32,385千円
・戸別浄化槽整備事業特別会計繰出金	19,148千円
・住宅太陽光発電システム設置補助	3,000千円
・二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器導入補助	6,000千円
・簡易水道事業特別会計繰出金	290,739千円
・おおみや広域聖苑管理運営費	30,828千円
・ごみ収集委託料	72,198千円
・大宮地方環境整備組合負担金	452,669千円
・城北地方広域事務組合負担金	93,700千円

◆農林水産業費

・農業委員会費	23,254千円
・水田防除協議会補助金	8,390千円
・中山間地域等直接支払交付金	15,104千円
・山間急傾斜地帯県単土地改良事業	61,780千円
・中山間地域総合整備事業負担金	36,123千円
・農業集落排水事業特別会計繰出金	374,804千円
・水田農業構造改革対策費	51,424千円
・木造住宅建設助成金	14,400千円
・森林機能緊急回復整備事業	76,495千円
★バイオマス利活用推進事業	6,160千円
★いばらき木づかい環境整備事業	9,996千円
★県産材流通・加工体制整備事業補助金	15,000千円
・林道整備事業	47,793千円

◆商工費

★産業祭開催準備事業	337千円
・市商工会補助金	23,960千円
・自治金融預託金	11,000千円
★2川（2000）愛ある特産品づくり事業	417千円
・温泉事業特別会計繰出金	84,299千円

◆土木費

★建築物耐震改修促進計画策定事業	7,640千円
・道路維持費	176,667千円
・道路新設改良費	727,412千円
・公共下水道事業特別会計繰出金	240,935千円
・住宅管理費	43,900千円

◆消防費

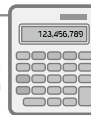
・非常備消防運営費	103,287千円
・防火水槽新設工事	33,600千円
★消防機械器具置場解体工事	5,170千円
・常備消防費	650,559千円

◆教育費

・中学生海外研修事業	31,031千円
・指導主事派遣事業費	39,417千円
・教育支援センター費	9,153千円
★新しい時代を生きぬく郷育立市づくり事業	302千円
・小学校管理費	93,855千円
・小学校通学対策費	81,399千円
・小学校補修事業費	24,500千円
・小学校高度情報化推進事業	51,414千円
・小学校英語指導員委託料	15,204千円
・小学校T T特別配置事業	14,556千円
・小学校要保護、準要保護生徒就学援助費	7,857千円
・中学校管理費	61,394千円
・中学校補修事業費	6,630千円
・中学校高度情報化推進事業	23,737千円
・中学校英語指導助手委託料	31,260千円
★中学校理科教育振興法備品整備	4,200千円
・中学校要保護、準要保護生徒就学援助費	6,716千円
・中学校T T特別配置事業	10,387千円
・幼稚園費	117,979千円
・幼稚園就園奨励費補助金	10,790千円
・幼稚園保護者負担軽減補助金	4,548千円
・公民館費	70,389千円
・ふれあいの船実行委員会補助金	13,500千円
・放課後子ども教室事業	13,485千円
・文化センター管理運営費	69,475千円
・図書情報館管理運営費	84,182千円
・体育協会補助金	8,000千円
・学校給食費	512,416千円
・学校給食センター統合事業	174千円
・大宮運動公園管理費	37,283千円



ひたまるさんちの家計簿



平成22年度の一般会計予算を500万円に縮小し家計簿を作りました。
市の財政と家庭の家計簿では仕組みが違うので、完全な置き換えが難しくわかりづらいところがあることをご了承ください。

収入費目	収 入 額	市予算額 〔歳入区分〕	支出費目	支 出 額	市予算額 〔歳出区分〕
給 料	145万円	57億2,086万円 〔市 税 分 担 金 負 担 金 等〕	食 費	118万円	46億4,066万円 〔人件費〕
実家からの援助	282万円	110億9,141万円 〔地方交付税 各種交付金等〕	電 気 費 水 道 代 等	75万円	29億4,033万円 〔物件費〕
不 動 産 収 入	4万円	1億5,468万円 〔財産収入等〕	医 療 費 介 護 費 用 等	64万円	25億699万円 〔扶助費〕
銀行などからの 借 入 金	45万円	17億8,740万円 〔市 債〕	ロ ー ン の 返 済	86万円	33億7,434万円 〔公債費〕
貯金の取り崩し	16万円	6億4,565万円 〔繰入金〕	家 ・ 車 の 修 理 代 等	5万円	2億833万円 〔維持補修費〕
前年度の残金	8万円	3億円 〔繰越金〕	区 会 費 お 祝 い 金 等	53万円	20億8,794万円 〔補助費等〕
1年間の収入合計	500万円	197億円	子 ども へ の 仕 送 り	56万円	21億9,925万円 〔繰出金〕
自 分 の 収 入 (自主財源)	173万円	68億2,119万円	家 の 増 改 築 ・ 車 の 購 入 代 等	37万円	14億7,656万円 〔普通建設事業費〕 〔災害復旧費〕
実家からの援助等 他からの収入 (依存財源)	327万円	128億7,881万円	友 人 へ 貸 し た お 金	4万円	1億7,444万円 〔投資及び出資金〕 〔貸付金等〕
			貯 金	2万円	9,116万円 〔積立金〕
			1年間の支出合計	500万円	197億円

収入－支出＝0円

市民一人あたりに使われるお金 418,695円

(平成22年3月1日現在の住民基本台帳人口47,051人で算出)

教育費

学校教育、生涯学習、
文化・スポーツ振興な
どの経費

43,775円

総務費

戸籍管理、税金の徴
収、選挙などの総括的
経費

50,952円

公債費

借金を返済するための
経費

71,717円

民生費

障がい者、高齢者の福
祉充実、子育て支援な
どの経費

117,464円

その他

商工費や議会費、
労働費、災害復旧
費など

14,441円

消防費

火災、救急などの
消防及び災害対策
のための経費

18,581円

農林水産業費

農林業振興及び農林
道整備などの経費

29,195円

土木費

道路や河川、公営
住宅などを整備す
る経費

33,009円

衛生費

住民健診、疾病予
防、健康増進など
の経費

39,561円

■問い合わせ先■ 総務部 財政課 財政グループ ☎52-1111 (内線375)